

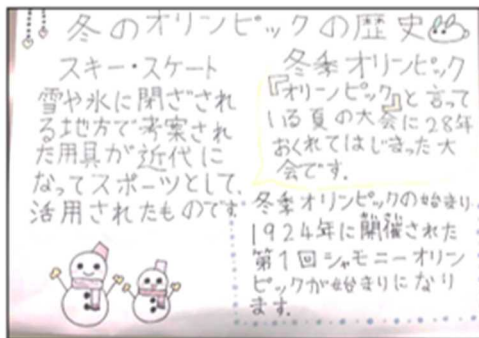
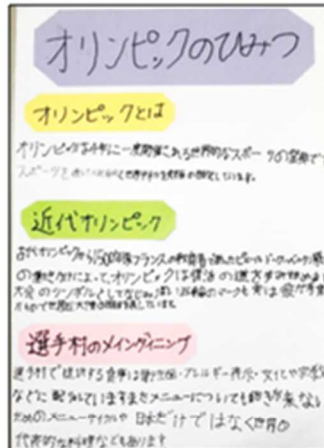
平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 札幌市 】

1 実践テーマ	【I、V】
2 実施対象者	札幌市立北小学校 4年生 42名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 総合的な学習の時間 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	ウィンタースポーツへの興味・関心を喚起し、オリンピック競技への理解を深めるとともに、オリンピックに参加する世界の国々について興味をもち国際理解の取組のきっかけづくりとする。
5 取組内容	・札幌オリンピックミュージアムについての調べ学習を行い、競技等への理解を深める。 ・札幌オリンピックミュージアムを見学とオリンピアンとの講話を聞く。 ・2月に行われる平昌オリンピックのことや冬季オリンピックの歴史など興味をもった内容について調べ学習を行い、調べたことをまとめる。 ○指導計画 [6時間扱い] [総合的な学習の時間] 1時間 ・見学に行く札幌オリンピックミュージアムについて、どんな展示があるのか、どこを中心に詳しく見てくるかなど、計画を立てるための調べ学習 [総合的な学習の時間] 2時間 ・札幌オリンピックミュージアム見学とオリンピアンとの講話 [総合的な学習の時間] 3時間 ・自分が興味をもったオリンピックに関することを調べたりまとめたりする学習



冬季オリンピック年表とポスター	
1924	シャモニー(フランス)
1928	サン・モリッツ(スイス)
1932	レークプラシッド(アメリカ)
1936	ガルミッシュ(ドイツ)
1948	サン・モリッツ(スイス)
1952	オスロ(ノルウェー)
1956	コルチナダンペッツォ(イタリア)
1960	スクワイヤー(アメリカ)
1964	インスブルック(オーストリア)
1968	グルノーブル(フランス)
1972	サッポロ(日本)
1976	インスブルック(オーストリア)
1980	レークプラシッド(アメリカ)
1984	サラエボ(ユーゴスラビア)
1988	カルガリー(カナダ)
1992	アルベールビル(フランス)
1994	リレハンメル(ノルウェー)
1998	長野(日本)
2002	ソルトレークシティ(アメリカ)
2006	トリノ(イタリア)
2010	バンクーバー(カナダ)
2014	ソチ(ロシア)
2018	平昌(韓国)
2022	北京(中国)

年表を見るたびに、日本の歴史が目に浮かぶように感じられます。特に、1972年の札幌大会は、日本が初めて開催された大会です。その大会で、多くの日本人選手が活躍しました。

6 主な成果

- ・札幌オリンピックミュージアムの見学で、スキージャンプやスピードスケート、アイスホッケー、クロスカントリーなどの体験型展示で楽しんだことで、冬季オリンピックに興味をもつことができた。
- ・バンクーバーオリンピック代表、土井慎悟選手から直接話を聞き、レーシングスーツやシューズを触らせていただいたことで、感動し、「チャレンジすること」「諦めないこと」などに感銘を受けた。



- ・平昌オリンピックの直前に行った授業であったので、オリンピックでの日本人選手の活躍に期待をもった。
- ・平昌オリンピックで外国人選手の活躍にも興味をもち、出身国についてもっと知りたいという意欲が高まった。

7実践において工夫した点 (事業の特色)	取組の内容に記載した通り。
8主な課題等	年度の途中にこの事業のことがわかったので、教育課程を変更することになった。年度当初からオリンピック・パラリンピックについての学習を教育課程に位置付けることが必要。
9来年度以降の実施予定	経費や講師の確保等、持続可能な仕組みづくりを検討している。